

しょう しゃ じ き そ ちょうさひょう ー し せつ に ゆうしょしゃよう
障がい者 (児) 基礎調査票 E 1 (施設入所者用)

(お 答 え い た だ く 前 に)

この ちょうさひょう ー (E 1) は、 できるだけ障がいのある方ご本人がお書きく
ださい。

もし、 ご本人がお書きになれないときは、ご本人に代わって施設職員
などの介助者がお書きください。

その際、 できるだけご本人の意見を聞いて、ご記入ください。

この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますの
で ご安心してお答えください。

お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。

この調査は平成 年 月 日現在の状況でお答えください。

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

おおさか し ふく し きょく しょう しゃ し きょく ぶ しょう ぶく し か たんとう もり こやま
大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課 (担当 : 森・小山)

でんわ 電話 0 6 - 6 2 0 8 - 8 0 7 1 ファックス 0 6 - 6 2 0 2 - 6 9 6 2

この調査票で「あなた」とは障がいのある方ご自身(ご本人)のことです

(はじめに)

この調査票はどなたが記入されますか。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. あなた(本人)がひとりで記入する
2. 本人に聞きながら、施設職員などの介助者が記入する
3. 本人の意向を考えながら(想像しながら)、施設職員など介助者が記入する

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたは施設に入所される前はどちらにお住まいでしたか。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 北区 | 2. 都島区 | 3. 福島区 | 4. 此花区 |
| 5. 中央区 | 6. 西区 | 7. 港区 | 8. 大正区 |
| 9. 天王寺区 | 10. 浪速区 | 11. 西淀川区 | 12. 淀川区 |
| 13. 東淀川区 | 14. 東成区 | 15. 生野区 | 16. 旭区 |
| 17. 城東区 | 18. 鶴見区 | 19. 阿倍野区 | 20. 住之江区 |
| 21. 住吉区 | 22. 東住吉区 | 23. 平野区 | 24. 西成区 |

問2 あなたの性別はどちらですか。あてはまる番号に1つだけをつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問3 あなたの満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問4 あなたの障がい、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号すべてにをつけてください。

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 身体障がい | 2. 知的障がい |
| 3. 精神障がい | 4. 発達障がい 1 |
| 5. 高次脳機能障がい 2 | 6. 難病 3 |

- 1 発達障がい・・・自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい、その他のこれに類する脳機能障がいであって、その症状が通常低年齢において発現するものを言います。
- 2 高次脳機能障がい・・・頭部の病気や事故により脳に損傷を受け、その後遺症として、記憶・意思・感情などの高度な脳の働きに障がいが見られる状態を言います。
- 3 難病・・・治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病で厚生労働省が定める332疾病を言います。

問5 あなたの障がいが発生（判明）した時期は、何歳ごろですか。

次の にお書きください。

さい
歳ごろ

問6 あなたの障がい者手帳の種類・等級は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてにをつけてください。

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 身体障がい者手帳1級 | 2. 身体障がい者手帳2級 |
| 3. 身体障がい者手帳3級 | 4. 身体障がい者手帳4級 |
| 5. 身体障がい者手帳5級 | 6. 身体障がい者手帳6級 |
| 7. 療育手帳A | 8. 療育手帳B1 |
| 9. 療育手帳B2 | |
| 10. 精神障がい者保健福祉手帳1級 | |
| 11. 精神障がい者保健福祉手帳2級 | |
| 12. 精神障がい者保健福祉手帳3級 | |
| 13. 持っていない | |

とい
問7

身体障がい者手帳をお持ちの方におたずねします。

あなたの障がいの種類(部位)は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてにをつけてください。

1. 視覚障がい(目が不自由)
2. 聴覚障がい・平衡機能障がい(耳が不自由)
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい(声が出ない、ものがかめない)
4. 肢体不自由(手や足が不自由)
5. 内部障がい(心臓)
6. 内部障がい(腎臓)
7. 内部障がい(呼吸器)
8. 内部障がい(ぼうこう又は直腸)
9. 内部障がい(小腸)
10. 内部障がい(免疫機能障がい)
11. 内部障がい(肝臓)

とい
問8

あなたは自立支援医療(精神通院)を受給されていますか。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. 受給している
2. 受給していない

とい
問9

あなたの障がい支援区分()は次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. 区分1
2. 区分2
3. 区分3
4. 区分4
5. 区分5
6. 区分6
7. 申請をしたが非該当だった
8. 申請はしていない

障がい支援区分・・・障がい福祉サービスを利用するにあたって、障がいの多様な特性その他心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に表す区分を言います。

2 施設とくらしのことについておたずねします。

問10 あなたが入所している施設の種類の種類はどれですか。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. 障がい者支援施設
2. 障がい児入所施設
3. わからない

問11 あなたが入所している施設はどちらにありますか。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. 大阪市内
2. 大阪府内（大阪市以外）
3. 大阪府外（都道府県名：)

問12 施設に入所するまでは、どのようなことをしていましたか。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、支援学校、大学などに通っていた
2. 一般企業、自営業、在宅勤務などで働いていた
3. 病院に入院していた
4. 別の施設に入所していた
5. ほとんど自宅で過ごしていた
6. その他()

とい 問13 しせつ にゆうしょ きかん ごうけい
施設に入所している期間の合計はどれくらいですか。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上2年未満 |
| 3. 2年以上5年未満 | 4. 5年以上10年未満 |
| 5. 10年以上15年未満 | 6. 15年以上20年未満 |
| 7. 20年以上30年未満 | 8. 30年以上40年未満 |
| 9. 40年以上50年未満 | 10. 50年以上 |

とい 問14 しせつ にゆうしょ き ひと
あなたが施設に入所することを決めた人はどなたですか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. 自分で決めた
2. 自分以外の人が決めた

どなたが決めましたか。次の()に書いてください。例：両親

()

3. わからない

とい 問15 しせつ はい
あなたが施設に入ることになったのはなぜですか。

あてはまる番号すべてにをつけてください。

1. 在宅で、家族からの支援を受けることができなかったから
2. 家に段差などがあり、暮らしにくかったから
3. 施設で暮らす方がいいと思ったから
4. 施設で訓練を受けたいという目的があったから
5. 介護サービスやグループホームなどの地域基盤が不足しているから
6. その他()
7. わからない

とい 問16 外出（施設の外出ること）はどれくらいしていますか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. まったく外出しない
2. 年に数回外出する
3. 月に数回外出する
4. 週に1～2回外出する
5. 週に3～4回外出する
6. ほぼ毎日外出する

とい 問17 いろいろな学習や作業をしたり、訓練をしたりしていますか。

日常的にしていることで、あてはまる番号すべてにをつけてください。

1. 施設の中で、学習活動をしている
2. 施設の中で、作業や訓練をしている
3. 施設の外出て、学習活動をしている
4. 施設の外出て、作業や訓練をしている
5. 学習や作業や訓練はしていない

とい 問18 あなたの趣味や余暇活動についておたずねします。

日常的にしていることで、あてはまる番号すべてにをつけてください。

1. スポーツ活動をしている
2. 散歩をしている
3. ゲームなどのレクリエーションをしている
4. 絵を描いたり、工作をしている
5. ラジオなどで音楽などを聴いたり、テレビや映画を見ている
6. 買物に出かける
7. その他()
8. ほとんどいつも部屋で過ごしている

問19 ^{いま}今の^{しせつ}施設での^く暮らしで^{なに}何か^{のぞ}望むことがありますか。

あてはまる番号すべてに ^{まる}をつけてください。

1. ^{じぶん}自分だけの^{へや}部屋がほしい
2. ^す好きな^{じかん}時間に^{しょくじ}食事がしたい
3. ^す好きな^{じかん}時間にお^{ふろ}風呂に入りたい
4. ^す好きな^{じかん}時間に^ね寝たり^お起きたりしたい
5. ^す好きな^{とき}時に^{がいしゅつ}外出したい
6. ^{てあつ}もっと^{かいじょ}手厚く^{かいじょ}介助をしてほしい
7. ^{しょうにんずうたんい}少人数^{かていてき}単位の^うきめこまかい^う家庭的サービスを^う受けてたい
8. その他 ()
9. ^{とく}特に^{のぞ}望むことはない

問20 ^{しょうらい}将来、^{ちいきいこう}地域移行 (1) を^{おも}したいと思いませんか。

もっともよくあてはまる番号に1つだけ ^{まる}をつけてください。

1. ^{しせつ}ずっと施設にいたい
2. ^{ひとりく}一人暮らしをしたい
3. ^{おや}親や^くきょうだいと暮らしたい
4. ^{はいくうしゃ}配偶者 (^{おと}夫 や ^{つま}妻) や ^こ子どもと^く暮らしたい
5. ^{ともだち}友達と^く暮らしたい
6. ^くグループホーム (2) で暮らしたい
7. その他 ()

1 ^{ちいきいこう}地域移行・・・^{しせつ}施設や^{びやういん}病院 ^でを出て、^{じぶん}自分の^す住みたいところで^く暮らすことです。

2 ^{しょう}グループホーム・・・^{かた}障がいのある方が^{ちいき}地域での^{じりつせいかつ}自立生活を^{かくりつ}確立するため、^{おおむ}概ね^{にんていど}5人程度
^{しょうにんずう}の^{ひつよう}少人数で、^{かじ}必要な家事や^{にちじょうせいかつじょう}日常生活上の^{しえん}支援を受けながら^う共同生活を^{いとな}営む場です。

とい 問21 どれくらい先に^{さき}地域^{ちいきいこう}移行^{おも}したいと思っていますか。

もっともよくあてはまる^{ばんごう}番号^{まる}に1つだけをつけてください。

1. いますぐ
2. 半年^{はんとし}くらい先^{さき}
3. 1年^{ねん}くらい先^{さき}
4. 2～3年^{ねん}くらい先^{さき}
5. いつかはわからないが、地域^{ちいきいこう}移行^{おも}したい
6. 地域^{ちいきいこう}移行^{おも}はしたくない(施設^{しせつ}にずっといたい)
7. わからない

とい 問22 あなたが地域^{ちいきいこう}移行^{おも}して暮^くらすことを考^{かんが}えた時^{とき}に、不安^{ふあん}に思^{おも}うことが何^{なに}かありますか。あてはまる番号^{ばんごう}すべてに^{まる}をつけてください。

1. 身^みのまわりの介^{かい}助^{じょ}のこと
2. 一^{いっ}緒^{しょ}に暮^くらす人^{ひと}のこと
3. 身^み近^{じか}な相^{そう}談^{だん}先^{さき}のこと
4. 病^{びょう}気^きや災^{さい}害^{がい}の時^{とき}などの緊^{きん}急^{きゅう}時^じの援^{えん}助^{じょ}のこと
5. 家^か族^{ぞく}の理^り解^{かい}のこと
6. 仕^し事^{ごと}のこと
7. 十^{じゅう}分^{ぶん}な収^{しゅう}入^{にゅう}を^え得^えること
8. お金^{かね}を管^{かん}理^りする^{こと}
9. 趣^{しゅ}味^みやい^いきが^いづ^づく^くり^りの^{こと}
10. 健^{けん}康^{こう}を保^{たも}つ^{こと}や年^{ねん}齢^{れい}(高^{こう}齢^{れい}など)の^{こと}
11. 必^{ひつ}要^{よう}な情^{じょう}報^{ほう}を^え得^えること
12. なんとなく不安^{ふあん}
13. その他()
14. 特^{とく}に不安^{ふあん}な^{こと}は^{ない}

問23 あなたが地域移行して暮らすことになったときに、必要と思う支援やサービスは何ですか。あてはまる番号すべてにをつけてください。

1. 相談支援を受けること
2. ホームヘルプサービス（ 1 ）を利用すること
3. ショートステイ（ 2 ）を利用すること
4. 外出時に支援を受けること
5. 通院時に介助の支援を受けること
6. 余暇活動に参加するときに支援を受けること
7. 配食サービスを利用すること
8. グループホームに住むこと
9. グループホームで体験ができること
10. バリアフリーになっている住居を確保すること
11. 地域で必要な医療やケアを確実に受けられること
12. 機能訓練や生活訓練などの場があること
13. 趣味やスポーツの場があること
14. いろいろな生活体験の取り組みができること
15. 施設にもどれる保障をしてもらえること
16. 財産管理などのサービスを受けること
17. 金銭管理などのサービスを受けること
18. 収入の確保
19. 緊急時に対応してくれること
20. その他（ ）
21. 特にない

1. ホームヘルプサービス・・・障がいのある方の自宅で、入浴、排せつ、食事の介護などを行う事業です。
2. ショートステイ・・・ご家族の方の疾病などにより一時的に介護できない場合に、入所施設などに短期間（1週間程度）宿泊して介護サービスなどを提供する事業です。

3 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問26 あなたが障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに をつけてください。

また、 をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時
(具体例:)
2. 働こうとした時、働いている時
(具体例:)
3. 趣味・スポーツなどの活動をする時
(具体例:)
4. 公共交通機関を利用する時
(具体例:)
5. 公共施設(建物・道路・公園など)などを利用する時
(具体例:)
6. 福祉サービスを利用する時
(具体例:)
7. 医療機関を利用する時
(具体例:)
8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時
(具体例:)
9. 住宅の購入または住宅に入居する時
(具体例:)
10. 政治活動や選挙に参加する時
(具体例:)
11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時
(具体例:)
12. 買物や外食などをする時
(具体例:)
13. その他
(具体例:)
14. 特にない

ぜんもん 前問 で 2 つ以上 ^{いじょうまる} をつけた方 ^{かた} におたずねします。

おも 主なものはどれですか。

ぜんもん 前問 で ^{まる} をつけた番号 ^{ばんごう} のうち 1 つだけ ^{つぎ} 次の にお書きください。

とい 問27 障 ^{しょう} がいを理由 ^{りゆう} とした差別 ^{さべつ} や偏見 ^{へんけん} をなくすためには、どのようなことが ^{ひつよう} 必要 ^{おも} だと思いますか。ご自由 ^{じゆう} にお書きください。

あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。
あてはまる番号すべてにをつけてください。

1. ホームヘルプサービスの充実
2. 日中活動の場の充実
3. ショートステイサービスの充実
4. グループホームの充実
5. 相談支援体制の充実
6. 障がい福祉サービスの利用者負担の軽減
7. 地域移行支援(1)の充実
8. 就労支援の充実
9. 所得の保障
10. 交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備
11. 暮らしやすい住宅の整備
12. 保健・医療・リハビリテーションの充実
13. 障がいの特性に配慮した情報提供の充実
14. 外出時の支援の充実
15. 趣味・余暇活動の場の確保
16. 高齢障がい者支援の充実
17. 夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保
18. 地域での見守り体制の充実
19. 障がいに対する理解を深めるための啓発・広報の充実
20. 成年後見制度などの権利擁護の充実
21. 災害時などの緊急時の防災対策
22. その他()
23. 特にない

1 地域移行支援・・・施設や病院を出て、自分の住みたいところで暮らすための支援です。

前問で2つ以上をつけた方におたずねします。

主なものはどれですか。

前問でつけた番号のうち1つだけ次の にお書きください。

とい 問29 しょう しょう しゃし さくぜんばん についてごいけん じゆう がおき ください。

Blank response area for question 29.

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。

へんそうようふうとう い きって はら へいせい ねん がつ にち () までに
ポストにお入れください。